

**1月定例作業日は、1月13日(土)9時グリーントリム公園集合。**

第2土曜日1/13には、新年始めの山神祭です。1年の作業の安全をあらためて祈りましょう。そのあと、作業は里山および周辺道路の清掃、必要に応じて生垣灌木の剪定、ゴミ拾い。休憩及びその後は親睦会。10時半頃からの親睦会からの参加もあります。雨の場合は1/20(土)に延期します。

**平日作業日は、1月23日(火)です。**

生垣の剪定、枝打ち、落ち葉掃除、排水溝清掃など。雨天中止。

**新年おめでとうございます**

美原里山保存会 会長 橋本芳明



令和6年を迎えお慶び申し上げます。昨年は嬉しい出来事が多数ありました。

- 一、前会長小作四郎氏が**緑化功労者**の農林水産大臣賞を受賞したことです。そして受賞祝賀会を開き喜びを分かち合いました。氏から「白モクレン」を寄贈して頂き記念樹を根がらみ坂公園に植えました。
  - 二、新型コロナウイルスが五類になり**グリーントリム公園**で美原町内会の行事**美原子供会**が7月に**美原ふれあいフェス2023**が11月に開催され多数の方が来訪され楽しみました。
  - 三、多摩ケーブルテレビの取材がありました。三田りょう氏の「ラララで行こう」で紹介されました。また、公園管理が第三セクター「ウイングパーク」に移管されました。連携して活動していきましょう。毎月の定例作業・平日作業も順調に活動できました。植樹は、前記ハクモクレンの他に、アジサイ56株も実施できました。特記すべきことは、清水亮一さんよりベコニアとチューリップの球根を頂き植栽ができたことです。また、羽村市、東京都の緑の募金、美原町内会の支援と協力により植樹、動力機材や資材の購入、技能研修等ができました。深く感謝いたします。
- 今、公園を散歩する人、走りまわる子供たちが沢山見受けられ嬉しい限りです。今年も、安全作業を第一に里山保存活動を楽しみながら行いましょう。皆様のご健勝とご多幸をお祈り申し上げます。

**1. 12月の定例作業は、薪割り、落ち葉清掃、さくら支柱補強、そのあと親睦会**

12/16(土)、暖かい小春日和のような快晴の日でした。16名参加。いくつかのグループと個人に分かれての活動でした。

まず、薪割りと薪束ねに6人があたりました。数日前に薪30束が売れ、薪置き場の1列が空いたこと、しばらく休んでいた薪割り機の運転によりエンジンの慣らし運転の必要があったこと、薪材料の蓄積があったことなどの条件が揃いました。

羽加美緑地で植栽を続けていた田村一二さんが枝打ちなどで発生した木々を焚き木の束にしてあったのを薪としてリヤカーで薪置き場に収納しました。約10束でした。

落ち葉清掃は、ブローアによる歩道の清掃と熊手による広場の清掃をし



薪割り・束ね



落ち葉清掃

した。歩道は、美原街道の様道、崖線上部の露地と道路沿いのガードレール歩道など。

また、並木一夫さんご夫妻のお手植えの桜が管理棟裏第一広場斜面上にあり、すくすくと成長しています。その幹が傾いているのを支える支柱によって幹が少し変形しているのを補助材を入れ修正しました。



枝打ち

その他、ゴミ拾いに回る者や、木々の徒長枝を剪定する者、高枝切りで頭上の不要な枝を落とす者などめいめいが活動しました。

休憩時間になってから親睦会をしました。第1広場の2つのテーブルに各々が集まってよもやま話などをしました。

平日作業は、年末の多忙の方が多いことから中止となりました。



支柱修正



懇親会

## 2. 砂場にシートカバーの試着提案

以前、砂場での犬の遊び自粛を本通信でお願いしましたが、公園指定管理者ウイングパークさんから砂場シートカバーというものがありますよと教えてもらいました。砂場の衛生安全管理の利点と取外し取付けの面倒という短所を天秤にして、どちらを選ぶかですが、実物を経験して判断してみようと、試着ということに役員会で決めました。土木課に許可申請する予定です。

異論、意見など広く会員内外から募集します。管理棟ポストに意見を入れてください。

放し飼い猫、野良猫がとくに夜間好んで砂場で糞尿するそうです。神戸大学、山口大学、岩手大学、中央大学などの調査研究によると、犬猫鳥の糞尿によって、かなりの割合で砂場がばい菌、ノミ、寄生虫で汚染されているようです。奈良県王寺町、埼玉県八潮市、豊橋市、および各地の保育園幼稚園などでは対策が取られています。

一方、砂場は子どもの創造性を育てる大切な設備です。定期的な検査や清掃などの管理が行われるべきものです。そのうち、国の基準もできるでしょう。

安全対策としては砂の入れ替え、ネット、フェンスなどが挙げられていますが、シートカバーが無難なようです。

各所の砂場でガラス破片が見つかった、子どもがケガをした、ガラス破片を誤飲したなどの報告もあります。シートカバーはこれへの対策ともなると期待できます。



砂場シートカバー  
想定図

## 3. グリーントリム公園入口広場に丸太テーブル2基

直径0.8m高さ0.4mのケヤキの丸太が2個小作造園から寄贈されました。1個約200キログラムの重量なので、クレーン車で運搬もしてもらいました。台座型の丸太テーブル2つが入口広場のヤマモミジの観察場所とするが如くに置きました。関口康太郎さんが主導してやってくれました。小作造園さんに感謝。



丸太テーブル



## 4. 羽加美緑地の枝打ち、落ち葉集めなど、田村一二さんコンスタントに作業

羽加美緑地の樹木の整備を今月も田村一二さんがコツコツと進めてくれました。園路や広場は落ち葉の絨毯となり美しいが、フィールドゴルフなどのスポーツができない状態、そこを大量の落ち葉集めもして頂きました。とくに木々の伸びた下枝を切り落としてもらったので、緑地の見通しを良くし、きれいな林となりました。